

全国77都市の 地盤と災害ハンドブック (DVD付)

公益社団法人 地盤工学会 編

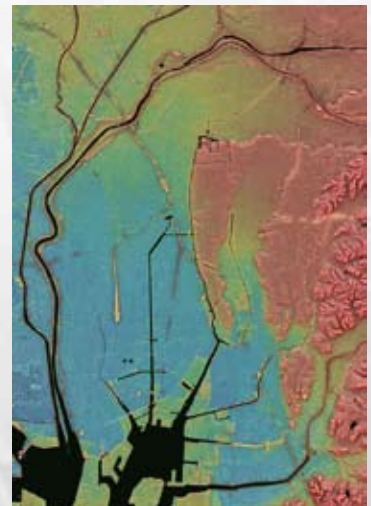
B5判・670頁

定価36,750円（本体価格35,000円）

ISBN978-4-621-08477-9

日本の77都市の地盤の特徴を一冊に網羅

建築物における耐震問題や地震等による地盤災害など、社会活動の基盤となっている地盤について社会的な関心が高まっている。本書は日本全国の主要77都市を対象に、各都市の基盤を形成している地盤の特徴と災害の詳細について、図表などのデータを中心に示しながら、より専門的に解説。また本文に掲載しきれなかった図版や資料、写真はDVDにて収録。



目次

序論 1. はじめに 2. 地形・地盤の成り立ちと特徴／2.1 地形は何を表しているのか／2.2 地形の区分と地盤の関係／2.3 活断層 3. 都市の地盤災害／3.1 風水害／3.2 土砂災害／3.3 火山災害／3.4 地震災害／3.5 地盤沈下／3.6 その他の地盤災害／3.7 災害の進化

● 全国77都市の地盤と災害

1. 札幌市 2. 釧路市 3. 函館市 4. 青森市 5. 弘前市 6. 盛岡市 7. 秋田市 8. 山形市 9. 仙台市 10. いわき市
11. 郡山市 12. 東京都区部 13. 八王子市 14. 横浜市 15. 川崎市 16. 相模原市 17. 平塚市 18. さいたま市 19.
川口市 20. 千葉市 21. 船橋市 22. 水戸市 23. 宇都宮市 24. 前橋市 25. 甲府市 26. 新潟市 27. 長岡市 28. 富
山市 29. 金沢市 30. 福井市 31. 敦賀市 32. 名古屋市 33. 豊田市 34. 静岡市 35. 浜松市 36. 長野市 37. 諏訪
市 38. 高山市 39. 岐阜市 40. 津市 41. 四日市市 42. 大阪市 43. 堺市 44. 東大阪市 45. 大東市 46. 神戸市
47. 姫路市 48. 西宮市 49. 尼崎市 50. 京都市 51. 大津市 52. 奈良市 53. 和歌山市 54. 田辺市 55. 広島市
56. 福山市 57. 呉市 58. 岡山市 59. 倉敷市 60. 鳥取市 61. 米子市 62. 松江市 63. 山口市 64. 宇部市 65. 松
山市 66. 高松市 67. 高知市 68. 徳島市 69. 福岡市 70. 北九州市 71. 佐賀市 72. 長崎市 73. 大分市 74. 熊本
市 75. 鹿児島市 76. 宮崎市 77. 那覇市

丸善出版

- (1) 専門用語や地盤・災害の基礎知識について序論の中で解説。
- (2) 記述する内容は全都市で統一し、他都市との比較が可能。
- (3) 地盤状況に関しては地形、地質の特徴を述べ、地下の様子イメージが湧くように地質断面図で示す。
- (4) 地震災害、土砂災害、地盤沈下、風水害、火山災害を対象とし、過去の被災履歴、防災上の留意点を示す。(2011年東日本大震災の事例も含む)
- (5) デジタル標高データをもとに、全都市に共通した表示方法で地形の特徴が表せる図を作成し、口絵に掲載。
- (6) 本文に掲載できなかった図・表・写真を付録のDVDに収録。
- (7) ホームページ上で公開している自治体等のハザードマップのURLも示す。

1. 千葉市の地盤および災害の特徴

千葉市は東京湾の湾奥部に置かれた人口約77万人の準大都市である。市域はかつての分岐台地とよばれる低地帯が広がり、この低地帯を中心とする低地帯が市域の大部分を占めている。また、市の東部223km²の範囲には、戦前から戦中にかけて1960年代まで建設された、長大な埋立地が形成された。埋立地はすべて埋立地である。埋立地の利便性は、埋立地の高さ(コンクリート製の基礎、基礎杭)によって決まってきたが、埋立地の高さは、埋立地の高さを決めた埋立地の高さを決めた埋立地の高さによって決まってきた。埋立地の高さは、埋立地の高さを決めた埋立地の高さによって決まってきた。



2. 地質

千葉市は東京湾の湾奥部に置かれた人口約77万人の準大都市である。市域はかつての分岐台地とよばれる低地帯が広がり、この低地帯を中心とする低地帯が市域の大部分を占めている。また、市の東部223km²の範囲には、戦前から戦中にかけて1960年代まで建設された、長大な埋立地が形成された。埋立地はすべて埋立地である。埋立地の利便性は、埋立地の高さ(コンクリート製の基礎、基礎杭)によって決まってきたが、埋立地の高さは、埋立地の高さを決めた埋立地の高さによって決まってきた。埋立地の高さは、埋立地の高さを決めた埋立地の高さによって決まってきた。

3. 地盤

千葉市は東京湾の湾奥部に置かれた人口約77万人の準大都市である。市域はかつての分岐台地とよばれる低地帯が広がり、この低地帯を中心とする低地帯が市域の大部分を占めている。また、市の東部223km²の範囲には、戦前から戦中にかけて1960年代まで建設された、長大な埋立地が形成された。埋立地はすべて埋立地である。埋立地の利便性は、埋立地の高さ(コンクリート製の基礎、基礎杭)によって決まってきたが、埋立地の高さは、埋立地の高さを決めた埋立地の高さによって決まってきた。埋立地の高さは、埋立地の高さを決めた埋立地の高さによって決まってきた。

関連書籍

都市ライフラインハンドブック
 ー上下水道・都市ガス・電力・情報通信施設とその共同溝の設計・施工・保全・環境・防災技術ー
 土木学会 編 B5・824頁 定価 68,250円(本体 65,000円) ISBN978-4-621-08130-3

地盤工学における性能設計
 赤木寛一・大友敬三・田村昌仁・小宮一仁 著 A5・384頁 定価 3,990円(本体 3,800円) ISBN978-4-621-08178-5

第2版 土質力学
 石原研而 著 A5・312頁 定価 3,675円(本体 3,500円) ISBN978-4-621-08218-8

鉄筋コンクリート構造物の耐震設計と地震リスク解析
 吉川弘道 著 B5・256頁 定価 4,095円(本体 3,900円) ISBN978-4-621-07955-3

土木設計便覧 新版
 土木設計便覧編集委員会 編 伊藤 学 編集委員長
 B5・1058頁 定価 36,750円(本体 35,000円) ISBN978-4-621-04492-6

丸善出版株式会社

〒101-0051 東京都千代田区神田神保町2-17 神田神保町ビル6階 営業部 TEL(03)3512-3256 FAX(03)3512-3270
<http://pub.maruzen.co.jp/>

丸善出版：発行 FAX 03-3512-3270

取扱店

注文書

全国77都市の地盤と災害ハンドブック(DVD付)

定価36,750円(税込) コード108477

冊

お名前

ご住所 〒

TEL

※ご注文をいただいた個人情報は、書店、取次(流通)・弊社間での商品手配の目的に利用させていただきます。